

まってるすけ高柳

子育て真っ最中のお母さん達のグループ「ふきのとう」の活動報告です。

大塚絵里子 佐藤小百合 山崎和恵

○私たち「ふきのとう」は高柳で暮らす子育て中のママ仲間3人が、2020年冬にスタートした団体です。当時は2021年度から高柳保育園が休園するということが決まったタイミングでした。このままでは中学校に続いて保育園や小学校も高柳からなくなってしまうのでは…という不安、そして「高柳で子育てしやすい環境を残していくために私たちにもできることはないかな」という思いが活動のきっかけでした。周りの方の協力を得ながら少しずつ話し合いを重ね、『高柳で働きながら子育てしやすい環境をつくる』という活動テーマが決まり、2021年春には「柏崎市元気なまちづくり事業補助金やる気応援部門」の助成を受けて1年目の活動を一步ずつ進めていきました。

○ちなみに「ふきのとう」という団体名は、「ふきのとうって家の周りを歩けばどこにでも生えてるよね」「…それって他ではあたりまえじゃないよね!？」ミーティング中のこんな会話が元になっています。私たちが抱えている課題は高柳の特別なものではなく、ふきのとうがあたりまえに生えている地域なら全国共通して課題となっているものだと思います。それでも、地方で子育てをすることを楽しみながら希望をもって活動していきたいという気持ちを込めました。

また、春の予感にワクワクする気持ちや、芽吹いていくイメージ、地域に根ざした活動にしたという思いも込めています。

○こうして始まった1年目は助成金を利用しながら商品試作(山菜のオイル漬け、ホットケーキミックス粉)やSNS開設、高柳町内での体験活動を我が子とともに試してみたりしました。2年目となる今年度は、高柳産小麦粉を100%使用したホットケーキミックス粉の販売を開始することができました。今はイベントでの販売のみですが、今後は販路を広げることやラベルデザインをより魅力的に商品らしくしていきたいと考えています。



(完成したホットケーキミックス粉)

(裏面に続く)